

◎説明会申込時に登録された質問事項に関して、予め回答可能なものをまとめました。

◎こちらに掲載されていないものは、当日の説明に回答が含まれるものや回答ができないものです。

◎当日の質疑に際して参考になさってください。

2022/5/18

大区分	中区分	質問内容	回答等	参考情報等
出願	コース選択	九月入学のプログラムがありますか？	国際プログラムコース（MPP/IP）が対応しています。 募集要項は夏以降に公開されます。 HPを確認してください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/mppip/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/mppip/</a>
		現在経済政策コースと国際公共政策コースの二つの間で悩んでいます。経済発展・開発援助に関する仕事に将来就きたい場合だとやはり経済政策コースの方が傾向としては修了生は多いのでしょうか？	申し訳ありませんが出身コースと就職先の関連性についての情報は把握しておりません。	
	学位授与証明書等	「キ、学位授与証明書等」は、日本の大学を卒業した場合は提出不要という理解でよろしいでしょうか。	はい、ご理解の通りです。	
	TOEFL	TOEFLの点数がどれほど合否に関わるのか。	評価基準に関する事項は回答できません。 なお、TOEFLスコアについては2014年度より合格者の平均点をHP上で公開していますので参考にしてください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/admission-results/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/admission-results/</a>
		TOEFL成績表を送付申請した場合、送付が完了しているかどうかについて、貴大学院に問い合わせることは可能ですか？	「募集要項【別紙】TOEFL成績票提出の注意事項」の(5)で説明済みですが、受験生からの問合せには応じません。合格発表後、TOEFL成績票がETSから本教育部に届いているかの確認を行い、未着の場合は、本教育部から受験者に問合せを行います。	
		英語を公用語とする国に所在する大学院を卒業しているが、免除対象となるか？	大学院の卒業は免除対象となりません。学部を卒業している必要があります。	
	エッセイ	一般選抜のエッセイ作成において、合格者はどのような点が優れているのでしょうか？	評価基準に関する事項は回答できません。	
	学修計画書	留学を希望している出願と留学を希望していない出願では、貴大学院で選考基準が異なることはありますか。 (学習計画書などに「特定の海外大学院への留学を希望している」旨を記載した場合で、出願時のTOEFLスコアがその海外大学院で求められるスコアに達していない場合、貴大学院での選考上、不利になることを想定。	評価基準に関する事項は回答できません。	
	推薦書	一般選抜のForm1が提出できず、Form2の提出のみになってしまった場合、選考に不利になりますか？	評価基準に関する事項は回答できません。	
		推薦状のダウンロード先に、まだ所定の様式がないようです。いつ頃ダウンロード可能となりますか？	「募集要項【別紙】推薦書提出についての注意事項」で説明済みですが、受験生が所定の様式をダウンロードする必要はありません。	
		推薦者2名（職業人選抜）について、直属の上司等がない場合はどうすればよいのでしょうか？ 職業人選抜の推薦書には「在学中の身分措置等」の記入を要するとされていますが、2通の推薦書のうち、所属する組織の上司等が作成する1通に記載されていれば、他方の1通（例えば学部の指導教員が作成するもの）には必ずしも記載されている必要はないと理解してよろしいでしょうか。	大学時代の指導教員や前職の上司等へ依頼することが考えられますが、所定の様式における推薦理由を記載できる人物であれば、それに限りません。  はい、ご理解の通りです。	
	語学証明	出願書類の「語学証明書」は必ず権威のある語学学校で発行しなければいけませんか？小型塾が発行した証明書は有効ですか？	特定の語学学校を指定しているということはありません。	
	その他	Would it be possible to apply for both GrasPP and GSE? And is it recommended or not? Thank you	はい、可能です。とくに制限はありません。	
入試情報	過去問	入試の過去問どこかで入手できますか？	過去の入試問題については、文学部複写センターにおいて販売されています。直接、文学部複写センターから入手して下さい。なお、2021年度入試からは筆記試験ではなく、エッセイを課しています。右記のページを参照してください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/past-examinations/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/past-examinations/</a>
	学生の構成	一学年の中に、社会人学生や留学生の方はどの程度の割合いらっしゃるのでしょうか。よろしく願い申し上げます。	入試結果の情報が参考になるかと思います。  また、上記以外には大学概要の情報が参考になるかと思います。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/admission-results/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/admission-results/</a> <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/index.html#category1">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/index.html#category1</a>
選抜方法	審査全体	自然言語処理を用いたマクロ経済分析や世界の潮流などについて研究していますが、経済学の専門の単位は取得していません。このような背景は選抜にどのように影響するのでしょうか。	評価基準に関する事項は回答できません。	
		合否における、エッセイや、大学の成績、TOEFLの点数などの考慮される比率はどうなっているのか。	評価基準に関する事項は回答できません。	
入学	長期履修	現在会社員であり休職はできない為、2年間で卒業が難しいと考えているのですが、例えば4年間かけて卒業することは可能でしょうか？その場合、学費は毎年満額になりますでしょうか（パートタイム Masters Degree 的なものではありませんか）？	「募集要項【別紙】長期履修学生制度について」で説明されていますので、ご一読ください。	
入学後の学習		出願時に選択する4つのコース以外に、入学後に学べるユニット等とがあると見聞きしたことがあるのですが、どのようなものがあるのかと、その他細かなプログラム等があれば教えていただきたいです。	部局横断プログラムが該当するかと考えられます。HPで概要が確認できます。具体的な情報は入学ガイダンス時に案内しています。	<a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/University-wideEducationProgram.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/University-wideEducationProgram.html</a>
		計量経済学と使った政策分析に関心がある。東大のカリキュラムではどれくらい計量的な授業を取れるのか、授業のレベルなどについて伺いたい。	参考までに「授業科目表」をご覧ください。 個別の授業についてのレベルについては回答できかねます。 また、シラバスを閲覧したい場合は「東京大学授業カタログ」をご利用ください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/</a> <a href="https://catalog.he.u-tokyo.ac.jp/">https://catalog.he.u-tokyo.ac.jp/</a>
		時間割の例や、大学院に通いながらアルバイトが出来るか(長期休みの有無や一般的な学生の様子など)について可能な範囲で教えていただきたいです。	個々に事情が異なるため、一般的な回答はできかねます。 参考までに右記ページの情報から履修計画をイメージしてみてください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/</a>
		経済政策コースは基本的に何語で授業を行うのでしょうか。英語力への要求は高いのでしょうか？	経済政策コース必修科目のうちいくつかは英語で授業が行われます。 参考までに修了要件と授業科目表を併せてご覧ください。なお、英語名の授業は英語で実施されます。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/courses/</a>
		公共政策大学院では教員免許(中学校、高等学校)を取得することは可能でしょうか。可能な場合、どの科目についてでしょうか。	特定の科目を修得することで免許の取得は可能ですが公共政策大学院では教員免許に関する科目を提供していません。従って他学部の科目を履修することになりますが、開講時限の関係で履修が困難な場合もあり得ます。公共政策学務チーム宛てに個別にお問い合わせください。	

大区分	中区分	質問内容	回答等	参考情報等
留学	ダブルディグリー	ダブルディグリープログラムについての質問なのですが、具体的な志望者数と最終合格者数を知ることは可能でしょうか？	毎年変動するので、具体的な数字の提示は難しいですが、特にここ数年は15名前後の応募者のうち半数程度が合格と言う傾向が見られます。	
		ダブルディグリープログラムを希望しているのですが、国際公共政策コースからの参加は可能でしょうか。また、その際は合格後、ダブルディグリーに関する手続きがいつから必要となりますでしょうか。	はい、可能です。但し、協定校によっては派遣時（2年次後期）までにMPP/IPコースに所属している必要がありますので、ご注意ください。いずれにおいても、ダブルディグリープログラムへの申請は10月中旬の説明会を経てからになります。HP上にある過去のスケジュールや募集要項をご参考になさってください。	<a href="http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/student-activities/double-degree-program/">http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/student-activities/double-degree-program/</a>
		ダブルディグリープログラムに関して質問させて顶きたいです。2022年度入試説明会の「説明会資料（海外留学）」P6で紹介されていた方は、留学前(2015年5月～7月)に官庁訪問まで済ませた上で留学に行かれたのでしょうか。翌年度入省(2016年4月)でなくても、官庁訪問することは可能という認識でよろしいでしょうか。	はい、入学時にはダブルディグリープログラムと公務員試験共に合格を果たし、入学後は渡航の準備と官庁訪問も済ませてから留学したと理解しております。但し、これは非常に稀なケースではあります。現在総合職試験及び一般職試験（大卒程度試験）の採用候補者名簿に係る有効期間は3年間のようですが、官庁訪問の時期も含めた最新の情報は人事院のHPで確認してください。	
		ダブルディグリーに非常に関心があるのですが、どれほどの倍率で、選考基準はどのようなものなのでしょうか。	生憎、倍率については毎年変動するので提示するのが難しいですが、基本的に各協定校1～2名が上限ですので、応募者数に対して狭き門にもなり得ます。選考基準については、志望動機、学業成績、英語力・コミュニケーション能力等、総合的且つ多角的に評価します。	
		ダブルディグリーを希望する場合、留学前での論文作成は必須でしょうか。また、ダブルディグリーを含めた就学期間2年半-3年を見越して、長期履修制度を利用するケースはありますか。	Hertie School（ヘルティエ）、キングスカレッジ（KCL）、ソウル大、北京大においては修士論文の執筆が必須となります。その他の協定校については必須ではありません。また、長期履修制度の利用については、長期的に見た学習計画の中に留学が含まれる場合もあるかと思いますが、制度を必要とする具体的な理由や説明も必要になりますので、申請手続きをご確認ください。過去、同制度を利用する学生からのダブルディグリープログラムへの応募はあったと記憶しております。	
社会人	社会人（職業人選抜）の留学実績や準備フロー、また昨今のコロナに関して留学状況に変更があれば、ご教示いただきたいです。	（特に日本人の）社会人の留学実績としては高くはありませんが、毎年の派遣コホートに1名程度はいると考えて頂ければと思います。準備フローについては新入生と同様（10月募集開始、11月下旬学内選考、12月中に派遣者内定（＝派遣先へノミネット）、年明けから各協定校へ各自申請開始と言う流れになります。コロナの影響ですが、ダブルディグリープログラムに関しては、渡航も可能になり授業や日常もほとんど通常に戻っていると聞いております。		